

平成30年度

第2回八雲町社会教育委員会議

○と き 平成30年9月28日(金)
午後6時30分～
○ところ 八雲町公民館第一会議室

1 開 会

2 あいさつ 八雲町教育委員会 教育長 田 中 了 治
八雲町社会教育委員 委員長 小 林 元 彦

3 議 題

(1) 報告第1号 平成30年度八雲町教育委員会社会教育課・熊石教育事務所
所管事業上期実施報告について

(2) 議案第1号 平成30年度八雲町教育委員会社会教育課・熊石教育事務所所
管下期事業計画について

(3) 議案第2号 平成30年度マイプラン学習講座について

(4) その他 平成30年度八雲町社会教育委員各部会活動計画等について

5 閉 会

報告第1号

平成30年度 社会教育課・郷土資料館・熊石教育事務所事業報告

(1) 少年教育関係事業

事業名	開催日時	会場	事業概要
ミニ金魚ねぶたづくり講習会 (第33回たこづくり講習会)	4月21日(土)	公民館	「金魚ねぶた」をすることにより、自分の手で工夫して作る体験の中から、日本の伝統的なものづくりを学び親しむとともに、青少年の健全育成を図る。 ◆内容 ミニ金魚ねぶたづくり ○参加者18名 ◎講師 成田 幻節氏(ねぶた絵師) ※主管:若人の集い
第40回 子どもアイデア作品展 ◆公民館事業	8月～9月	公民館	子どもの創造する力をのばし、手作りの楽しさや工夫する喜びを理解させるとともに「科学する心」を涵養する。 ◆内容 小学生107名出品 審査会(8月30日)、表彰式(中止) ※入賞作品はものづくり・アイデア作品展(函館地方児童生徒発明工夫展)に出品
ユーラップ川 自然体験学習会	①5月26日 ②7月30日・31日 ③11月4日 ④1月 ⑤3月	遊楽部川他	四季それぞれの遊楽部川の自然を観察し、体感することで郷土のよさに気づき、また、郷土の自然を学習することを通じ、環境問題について考えることのできる町民の育成を図る。 ①ウグイ遡上観察(8名)②川探検キャンプ(15名)③鮭の遡上観察④オオワシオジロワシ観察⑤鮭の稚魚観察 ※協力:遊楽部ファンクラブ
公民館 生涯学習講座 (子ども対象) ◆公民館事業	①絵画 ②陶芸	公民館ほか	創作活動をすることの喜びと楽しみを知るとともに、子どもの豊かな感性を育む。 ①絵画(幼児～中学生対象) ○パレットコース(6月～10月)24名 ○アトリエコース(10月)募集中 ②陶芸(中高生対象)
公民館 パソコン講座 (子ども対象) ◆公民館事業	①8月16日 ②未定	公民館ほか	情報化時代に対応し、パソコン講座を開催する。 ○8月(八雲地域 小学生10名) ※共催 八雲パソコン同好会
国際交流事業	①5月26日(土) ②10月 ③12月	公民館ほか	小学生を対象に、外国語指導助手との交流や遊びをとおして、異文化を体験し国際理解を図る。 ◆内容 クッキング、ゲーム、クラフトなど ①5月(八雲地域)小学生20名 ◎講師 外国語指導助手
第35回 お年寄りと 子どものつどい	6月～12月	公民館ほか	お年寄りには、貴重な人生経験を子どもに伝えてもらい、子供にはお年寄りを若返らせるとともに尊敬と感謝の心を育てる。 ◆開催内容 バス遠足(6/10 小22・高5)・おやつづくり(7/28 小11・高3)・映画鑑賞(8/9 小7・高1)・小物づくり(9/8 小5・高6)・火おこしと燻製づくり(10/13)・木工体験(11/17)・もちつき(12/8) ※主管:社会教育推進委員会
国際交流のつどい	8月25日(土) ～ 9月2日(日) (町内滞在期間)	町内	世界各国からの留学生とホストファミリーとの交流を中心に、日本の伝統文化体験、学校交流、地域交流をとおして、相互の国際理解、国際交流を図る。 ◆内容 留学生1名 家庭交流、学校交流(2校)、日本文化体験等

事業名	開催日時	会 場	事業概要
第35回ふるさと発見ウォークラリー大会	5月13日(日)	町内	ウォークラリーに参加することとおして、ふれあいや絆を深めるとともに、八雲地域の歴史や文化を学ぶきっかけとする。 ◆内容 2名以上のチームでコマ図を町内をまわり、チェックポイントで問題を解く。※雨天のため室内レクリエーション実施 ○参加者45名 ※主管：八雲レクリエーションクラブ ※協力：若人の集い
ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展	6月～7月	①公民館 ②熊石総合支所 ③図書館	戦争体験や原爆被爆体験を伝えるため、原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて描かれたポスターをおして戦争の悲惨さを知り、被爆体験を次の世代に正しく伝え、平和意識を高める。 ◆内容 ポスター展示、DVD視聴コーナー、折り鶴コーナーなど
化石採集体験学習	6月16日(土)	町内	町内の化石が見られる露頭に行き、地層の観察や化石の採集を体験する。参加者：小学生24名(保護者等16名)

(2) 青年・成人教育関係事業

事業名	開催日時	会 場	事業概要
YOU・遊・クラス(第44回八雲町中央青年学級)	6月～3月	公民館ほか	働く青年の人格形成と住み良い地域づくりを進める為の仲間づくりを図るとともに、青年への学習機会を提供し、自主的な社会参加活動を促進する。 ◆日程 6月～3月 全17回予定 ○学級生14名 ◆主な内容 体験活動、学習活動、スポーツ、交流活動、町内イベント協力など
茜学級(第45回八雲町中央女性学級)	6月～3月	公民館他	学習活動や趣味活動などの取り組みをおして仲間づくりをすすめるとともに、住みよい地域づくりにむけて地域や家庭で女性が果たす役割について考える。 ◆日程 6月～3月 全20回予定 ○学級生27名 ◆主な内容 体験活動、学習活動、スポーツ、交流活動、ボランティア活動、町内イベント協力など
第35回 あんどん型山車づくり講習会	4月20日(金)～22日(日)	公民館	町民が一丸となって取り組める山車行列をめざして、山車の絵の描き方の基本技術を学び、地域・職場等で参加できるきっかけをつくるとともに、絵の技術向上をめざす。 ◆山車絵・あんどんの制作 ○参加者76名 ◎講師 成田 幻節氏(ねぶた絵師) ※主管 山車行列実行委員会・若人の集い

(3) 高齢者教育関係事業

事業名	開催日時	会 場	事業概要
遊楽部学園(第46回八雲町高齢者学級)	4月～3月	公民館ほか	町内の高齢者が教養や趣味を身につけることにより、生きがいを創造する。 ◆日程 4月～3月 全21回予定 ○学園生24名 ◆主な主催事業内容 学習活動、軽スポーツ、町内外研修、ボランティア活動、異世代交流等

事業名	開催日時	会場	事業概要
地域生きがい学級	4月～3月	各地域会館ほか	各地域の高齢者が自主的な集団活動をとおりて幅広く趣味や教養を身につけ、仲間づくりとともに豊かな生活設計を図る。 ◆3地域（落部・大新・山越） ○学級生42名
第13期熊石 生きがい学習塾	5月～11月	ふれあい 交流センター くまいし館他	高齢者の継続的学習の場と機会を拡充し、生涯学習における高齢者教育の充実を図る。 ◆内容 ・5/22開講式及び講話並びに実技、他6回の講座（町内各施設見学）を実施。

(4) 家庭教育関係事業

事業名	開催日時	会場	事業概要
おやこの 自然体験学習	7月15日(日)	恵山 (函館市)	北海道の自然に接し、自然の大切さや素晴らしさを理解すると共に、親子の心のふれあいを図る。 ◆内容 ハイキング ○参加者 16名 ※主管 社会教育推進員

(5) 生涯学習・社会教育施設

事業名	開催日時	会場	事業概要
公民館生涯学習講座 ◆公民館事業	6月～12月	公民館 郷土資料館蔵庫 落部町民センター 落部中学校ほか	集団で創作活動等をする事の喜びを知るとともに、余暇を有意義に活用するため、町民ニーズにあった各種講座を開設し、文化祭へ作品の出展を行い、生涯学習の振興を図る。 ◆開催講座(予定) ・八雲地区16講座(昼絵画・夜絵画・八雲学・陶芸・着付け・太極拳・書道・篆刻・詩吟・小原流生け花・英会話(前期・後期)・ソーイング・子ども陶芸・子ども絵画①・子ども絵画②) ・落部地区2講座(絵手紙・合唱)1講座中止
公民館生涯学習講座 「木彫り熊講座」	4月～11月 (毎週土曜日、 第2・4日曜日 全40回)	木彫り熊資料館	《北海道木彫り熊発祥の地・八雲》の木彫り熊の歴史と文化を学び、その伝統技法を後世に継承し、木彫り熊を製作することにより町づくりに取り組む町民の育成をめざす。 ○受講生 9名 ※八雲町文化祭で講師・講座生の作品を展示。
公民館パソコン講座 ◆公民館事業	6月～2月	公民館 落部支所 くまいし館	情報化時代に対応し、各種パソコン講座を開催する。 ◆開催講座(子ども対象講座含む) ・前期(7講座開講・1講座中止)、後期 ※共催 八雲パソコン同好会
IT町民サポートセンター ◆公民館事業	4月～3月	公民館 はぴあ八雲	町民のパソコンに関する相談窓口を月2回開催し問題解決するとともに、パソコンの普及を図る。 ◆開催日時 第2・4木曜日 月2回 ※協力 はぴあ八雲・八雲パソコン同好会
茶道講座	6月～11月	梅雲亭	日本の伝統文化に親しみ、茶道の作法を学ぶため、八雲茶道倶楽部による講座を、月2回の平日夜間で実施する。

事業名	開催日時	会 場	事業概要
古文書教室	9月1日(土)	公民館	北海道立文書館と共催で、古文書解読の基礎を学ぶ「はじめての古文書」と武家社会の家督相続の意味や手続きなどを学ぶ「尾張藩士の家督相続」を実施する。参加者：41名。
企画展 熊大工 加藤貞夫 の木彫り熊展	4月28日(土) ～ 8月26日(日)	木彫り熊資料館	自らを「熊大工」といった加藤貞夫の、初期から円熟期までの作品を展示。 展示期間中の6月23日(土)14時から展示担当者による講演会の実施を実施。
企画展 八雲町内の遺跡展	8月11日(土) ～10月8日 (月)	木彫り熊資料館	町内で発掘調査が行われた遺跡の写真パネルや出土遺物を展示し、八雲町の先史時代について紹介する。
尾張徳川家所蔵木彫り熊とアイヌ民具の寄託・整理及び展示事業	通年	木彫り熊資料館	北海道みらい事業「北海道150年事業」に登録された、八雲産業株式会社東京本社及び八雲事業所が管理する、ユーラップアイヌ資料と木彫り熊資料の寄託を受け、台帳整理と特別展を開催する。

議案第1号

平成30年度 社会教育課・郷土資料館・熊石教育事務所事業計画

(1) 少年教育関係事業

事業名	開催日時	会場	事業概要
ユーラップ川 自然体験学習会	①5月26日 ②7月30日・ 31日 ③11月4日 ④1月 ⑤3月	遊楽部川他	四季それぞれの遊楽部川の自然を観察し、体感することで郷土のよさに気づき、また、郷土の自然を学習することを通じ、環境問題について考えることのできる町民の育成を図る。 ①ウグイ遡上観察(8名)②川探検キャンプ(15名)③鮭の遡上観察④オオワシオジロワシ観察⑤鮭の稚魚観察 ※協力：遊楽部ファンクラブ
第22回 やくも青少年 ゆめ議会	12月3日(月)	議会議場	未来を担う高校生が、今日感じていることを「子ども議会」において自らの言葉で質問し、議会の仕組みや議会の果たす役割を知り、子ども達の未来への夢を語る場とする。(小→中→高の輪番で開催) ◆小学生(うち1名議長) ※共催：青少年健全育成推進協議会
新春書初め 席書大会 (熊石地域)	1月8日(火)	ふれあい交流 センター くまいし館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。 ◆小・中学生対象 ◆大会及び審査会 ◆表彰式 ◆八雲、熊石両地域合同展示会
第54回 小・中学生 新年席書大会 (八雲地域)	1月上旬	公民館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。小中学校・各書道塾や学校などをとおして参加者を募集する。 ◆小学校1年生～6年生の各学年、中学生の7部門で開催 ◆大会及び審査会、表彰式、八雲、熊石両地域合同展示会
公民館 生涯学習講座 (子ども対象) ◆公民館事業	①絵画 ②陶芸	公民館ほか	創作活動をする事の喜びと楽しみを知るとともに、子どもの豊かな感性を育む。 ①絵画(幼児～中学生対象) ○パレットコース(6月～10月)24名 ○アトリエコース(10月)募集中 ②陶芸(中高生対象)
公民館 パソコン講座 (子ども対象) ◆公民館事業	①8月16日 ②未定	公民館ほか	情報化時代に対応し、パソコン講座を開催する。 ○8月(八雲地域 小学生10名) ※共催 八雲パソコン同好会
国際交流事業	①5月26日 (土) ②10月 ③12月	公民館ほか	小学生を対象に、外国語指導助手との交流や遊びをとおして、異文化を体験し国際理解を図る。 ◆内容 クッキング、ゲーム、クラフトなど ①5月(八雲地域)小学生20名 ◎講師 外国語指導助手
第35回 お年寄り と 子どものつどい	6月～12月	公民館ほか	お年寄りには、貴重な人生経験を子どもに伝えてもらい、子供にはお年寄りを若返らせるとともに尊敬と感謝の心を育てる。 ◆開催内容 バス遠足(6/10 小22・高5)・おやつづくり(7/28 小11・高3)・映画鑑賞(8/9 小7・高1)・小物づくり(9/8 小5・高6)・火おこしと燻製づくり(10/13)・木工体験(11/17)・もちつき(12/8) ※主管：社会教育推進員会

事業名	開催日時	会 場	事業概要
“英語で遊ぼう” FOR LITTLE CHILDREN (おやこの英語教室)	1月	八雲町民センター	外国指導助手との会話や遊びを通して、外国の文化や生活について学習するとともに、英語への理解を深める。全5回を予定。幼児とその親対象。 ◆内容 簡単な英語を使った歌、ゲームなど ◎講師 外国語指導助手
発見！ ほくの町講座	11月3日(土)	ふれあい交流センター くまいし館	熊石の自然を活かして様々な体験や創作活動を開催し、青少年の健全育成を図るだけでなく、郷土のすばらしさの再認識や親子のきずなを深める。 ◆木工クラフト体験(予定) ◆折紙体験(予定)
縄文文化体験講座	1月12日(土)	公民館	縄文時代から作られている勾玉作りを体験し、縄文時代の技術を学ぶ。
少年文化財教室	10月28日(日)	シルバープラザ	八雲町文化祭会場内で、来場した小・中学生を対象に、アイヌ文様の切り絵と木の葉メール作り体験を行う。

(2) 青年・成人教育関係事業

事業名	開催日時	会 場	事業概要
平成31年成人式 (熊石地域)	1月3日(木)	ふれあい交流センター くまいし館	20歳になった意識を自覚してもらうと共に若さを発揚し、共に祝い喜べる成人式を挙げる。 (対象者H10.4.2～H11.4.1生まれ) ◆日程1月3日(木)式典:13:00～・記念公演等:14:00～
平成31年成人式 (八雲地域)	1月3日(木)	八雲町民センター	20歳になった意識を自覚してもらうと共に若さを発揚し、共に祝い喜べる成人式を挙げる。 (対象者H10.4.2～H11.4.1生まれ) ◆実行委員会 10月15日～開催予定 ◆日程 1月3日(木)式典、記念公演等 ※協力:若人の集い
YOU・遊・クラス (第44回八雲町中央青年学級)	6月～3月	公民館ほか	働く青年の人格形成と住み良い地域づくりを進める為の仲間づくりを図るとともに、青年への学習機会を提供し、自主的な社会参加活動を促進する。 ◆日程 6月～3月 全17回予定 ○学級生14名 ◆主な内容 体験活動、学習活動、スポーツ、交流活動、町内イベント協力など
第32回 青年活動 リーダー研修会	10月以降	公民館	青年活動の意義や青年としての生き方、具体的な団体の運営方法などについて学習することにより、各自の果たす役割を見だし、団体及び活動の活性化を図る。 ◆講演会やワークショップなど ※主管:若人の集い
第35回 八雲町青年問題 研究集会	2月23日(土) ～24日(日)	公民館	参加者が主人公となって、仲間との話し合いを通し、青年活動の点検や生きていくうえでの課題解決を図り青年自らの成長に役立たせる。 ◆実行委員会 11月発足 ◆内容:記念講演、意見交流、分科会など ※主管 青研集会実行委員会(若人の集い)

事業名	開催日時	会場	事業概要
苗学級(第45回八雲町中央女性学級)	6月～3月	公民館他	学習活動や趣味活動などの取り組みをとおして仲間づくりをすすめるとともに、住みよい地域づくりにむけて地域や家庭で女性が果たす役割について考える。 ◆日程 6月～3月 全20回予定 ○学級生27名 ◆主な内容 体験活動、学習活動、スポーツ、交流活動、ボランティア活動、町内イベント協力など
第28回全町女性研修会	12月15日(土) 予定	公民館	全町にわたる女性団体及びサークル、個人が女性の立場から一堂に集い、地域の活性化のために女性の果たす役割を考える。 ◆内容 講演会 ◎講師 安楽真生子氏(メンタル食事療法専門家) ※主管 やくもレディースネット
女性活動リーダー養成国内研修	未定	未定	全国のまちづくりについての研修や女性活動家との交流をとおして、地域における女性活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金に支出し、支援を行う。 ※主管: やくもレディースネット
マイプラン学習講座(自主運営学習事業)	6月～3月	公民館ほか	町内の団体、サークル等が自主的に行う学習活動へ講師を派遣し、町民の生涯学習活動の推進を図る。(謝金の一部支援、会場確保、PR協力等を実施する。) ※先着3事業

(3) 高齢者教育関係事業

事業名	開催日時	会場	事業概要
遊楽部学園(第46回八雲町高齢者学級)	4月～3月	公民館ほか	町内の高齢者が教養や趣味を身につけることにより、生きがいを創造する。 ◆日程 4月～3月 全21回予定 ○学園生24名 ◆主な主催事業内容 学習活動、軽スポーツ、町内外研修、ボランティア活動、異世代交流等
第27回シルバーオリンピック	10月22日(月)	総合体育館	町内の高齢者が一堂に会し、スポーツ活動を実践することにより健康づくりの意識高揚と体力の維持を図る。 ◆内容 10競技、マスゲームなど ※八雲町と共催(実行委員会により運営)
地域生きがい学級	4月～3月	各地域会館ほか	各地域の高齢者が自主的な集団活動をとおして幅広く趣味や教養を身につけ、仲間づくりとともに豊かな生活設計を図る。 ◆3地域(落部・大新・山越) ○学級生42名
第13期熊石生きがい学習塾	5月～11月	ふれあい交流センターくまいし館他	高齢者の継続的学習の場と機会を拡充し、生涯学習における高齢者教育の充実を図る。 ◆内容 ・5/22開講式及び講話並びに実技、他6回の講座(町内各施設見学)を実施。

(4) 家庭教育関係事業

事業名	開催日時	会 場	事業概要
幼児教育講演会	11月22日 (木) 午後予定	公民館	子どもの人格形成に重要とされる幼児期の教育について学習するとともに、子育てをする親同士のネットワーク作り、地域での子育てについて考える。 ◆内容 講演会 ◎講師 松居 友氏 (児童文学・絵本作家) ※主管：地域教育力活性化推進協議会
家庭教育支援講座	11月22日 (木) 夜間予定	公民館	学習をとおして親育ちを図り、家庭教育と子どもの健全な成長を支援し、地域ぐるみの子育てをめざす。 ◆内容 幼児教育講演会と同講師で実施 ※主管：地域教育力活性化推進協議会
家庭教育講演会	11月予定	未定	児童生徒の健全育成を図るため、子どもを取り巻く社会の状況や子どもの様相について学習する。 ◆内容 講演会など

(5) 文化財活動

事業名	開催日時	会 場	事業概要
文化財パトロール	10月15日 (月)	町内	渡島教育局職員と道から委嘱を受けた文化財調査員と共に、重要文化財のコタン温泉遺跡出土品や山越1・2・3・4遺跡、台の上遺跡の巡視を行う。
企画展 重要文化財 「コタン温泉遺跡 出土品」展	10月13日(土) ～ 11月11日 (日)	木彫り熊資料館	北海道文化財保護強調月間の文化財公開・活用事業の一環として、国の重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」と共に、コタン温泉遺跡から出土した指定以外の出土品を展示する。

(6) 生涯学習・社会教育施設

事業名	開催日時	会 場	事業概要
第27回 生涯学習 フェスティバル	10月～12月	公民館ほか	町内社会教育関係団体との連携・協力のもと、多種多様な生涯学習事業を町民各層に提供し、町民の生活資質向上を図るとともに、地域づくりについて考える機会にする。 ◆実行委員会発足、協賛事業募集、チラシ、町ホームページ等で事業をPR ◆内容：講演会、団体の協賛事業、地域間交流事業、キッズパフォーマンスなど ・講演会 ◎講師 ビアンカ・ヒュルスト氏 (NPO法人八剣山エコケーティング代表) ※主管：生涯学習フェスティバル実行委員会 (社会教育推進員会)
公民館生涯学習講座 ◆公民館事業	6月～12月	公民館 郷土資料館収蔵庫 落部町民センター 落部中学校ほか	集団で創作活動等をする喜びを知るとともに、余暇を有意義に活用するため、町民ニーズにあった各種講座を開設し、文化祭へ作品の出展を行い、生涯学習の振興を図る。 ◆開催講座(予定) ・八雲地区16講座 (昼絵画・夜絵画・八雲学・陶芸・着付け・太極拳・書道・篆刻・詩吟・小原流生け花・英会話(前期・後期)・ソーイング・子ども陶芸・子ども絵画①・子ども絵画②) ・落部地区2講座 (絵手紙・合唱) 1講座中止

事業名	開催日時	会 場	事業概要
公民館生涯学習講座 「木彫り熊講座」	4月～11月 (毎週土曜日、 第2・4日曜日 全40回)	木彫り熊資料館	《北海道木彫り熊発祥の地・八雲》の木彫り熊の歴史と文化を学び、その伝統技法を後世に継承し、木彫り熊を製作することにより町づくりに取り組む町民の育成をめざす。 ○受講生 9名 ※八雲町文化祭で講師・講座生の作品を展示。
公民館パソコン講座 ◆公民館事業	6月～2月	公民館 落部支所 くまいし館	情報化時代に対応し、各種パソコン講座を開催する。 ◆開催講座(子ども対象講座含む) ・前期(7講座開講・1講座中止)、後期 ※共催 八雲パソコン同好会
IT町民サポートセンター ◆公民館事業	4月～3月	公民館 はびあ八雲	町民のパソコンに関する相談窓口を月2回開催し問題解決するとともに、パソコンの普及を図る。 ◆開催日時 第2・4木曜日 月2回 ※協力 はびあ八雲・八雲パソコン同好会
茶道講座	6月～11月	梅雲亭	日本の伝統文化に親しみ、茶道の作法を学ぶため、八雲茶道倶楽部による講座を、月2回の平日夜間で実施する。
史料より見る 歴史講座	11月4日 (日)	ふれあい交流 センター くまいし館	熊石地域町民文化祭に合わせて、乙部町の江川家所蔵「五人組帳」などの史料を使って、幕末の熊石番所が担った役割などについて学ぶ。
企画展 八雲町内の遺跡展	8月11日(土) ～10月8日 (月)	木彫り熊資料館	町内で発掘調査が行われた遺跡の写真パネルや出土遺物を展示し、八雲町の先史時代について紹介する。
企画展 収蔵美術展	2月～3月	木彫り熊資料館	郷土資料館が収蔵する美術品の一般公開。
企画展 ひな人形展	2月9日(土)～ 3月3日(日)	梅村庭園 (梅雲亭)	郷土資料館が所蔵する明治期から昭和期のひな人形とやくもレディースネットが所蔵する全国のひな人形の展示。 【やくもレディースネットとの共催事業】
尾張徳川家所蔵木彫り熊とアイヌ民具の寄託・整理及び展示事業	通年	木彫り熊資料館	北海道みらい事業「北海道150年事業」に登録された、八雲産業株式会社東京本社及び八雲事業所が管理する、ユーラップアイヌ資料と木彫り熊資料の寄託を受け、台帳整理と特別展を開催する。
熊石歴史記念館 特別展開催事業	11月2日～4日	ふれあい 交流センター くまいし館	熊石地域町民文化祭と共催で開催。熊石歴史記念館の収蔵品を展示し、郷土の誇りと郷土を愛する心を育む。

平成30年度八雲町社会教育委員各部会等活動計画

☆ 社会教育委員

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
5月21日(月)	第1回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
9月28日(金)	第2回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
11月予定	第3回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
2月予定	第4回八雲町社会教育委員会議 兼公民館運営審議会	八雲町公民館	
4月18日(水)	平成30年度渡島社会教育委員連絡協議会定期総会	北斗市	委員長・事務局佐藤出席
7月9日(月) ～10日(火)	平成30年度北海道市町村社会教育委員長等研修会	札幌市	委員長・事務局吉田出席
9月19日(水)	社会教育委員自主研修会	公民館	委員9名出席
10月12日 (金) ～13日(土)	第58回北海道社会教育研究大会	留寿都村	委員長・事務局参加予定
11月	平成30年度渡島社会教育委員研究集会		
8月31日(金)	コミュニティ・スクール関係研修会等	函館市	委員2名出席

☆ 総務部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
8月16日	第1回総務部会	八雲町公民館	
10月	第2回総務部会	八雲町公民館	
1月	第3回総務部会	八雲町公民館	

☆ 事業部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
7月25日(水)	第1回事業部会	八雲町公民館	年間活動予定(自主研修会、社会教育委員たより)
10月	第2回事業部会	八雲町公民館	
11月	社会教育委員だより第15号 発行		
12月	第3回事業部会	八雲町公民館	

☆ 団体育成部

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
9月20日(木)	第1回団体育成部会	八雲町公民館	年間活動計画について
9月28日(金)	第2回団体育成部会予定	八雲町公民館	
2月	第3回団体育成部会	八雲町公民館	
2月	社会教育委員だより第16号 発行		

マイプラン学習講座実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は町内の団体、サークル、グループ（以下、団体等という）が自主的に行う学習会等に町が講師を派遣することにより町民の生涯学習活動の推進を図ることを目的とする。

(用語の意義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は次のとおりとする。

(1) 学習会等：次の要件を満たすものをいう。

ア 一般教養、趣味、生活、文化等の生涯学習活動を目的とした学習会、講演会、講習会等であること。ただし、スポーツに関するものは除く。

イ 当日の参加者が15名以上いること。

ウ 参加者は一般公募すること。

エ 参加費は無料とすること。ただし、材料代等実費徴収は可。

(2) 講師：学習会等に必要の講師、助言者、指導者をいう。

(対象となる団体等)

第3条 講師の派遣事業の対象となる団体等は次の要件を備えていなければならない。

(1) 生涯学習活動を目的とする団体等であること。

(2) 3名以上の企画運営者を有し、会員の過半数が八雲町民であること。

(3) 団体等の代表者、連絡責任者が、八雲町民であること。

(4) 団体等の規約及び会員名簿を有すること。

(5) 自ら営利事業を行い、又は、他の営利事業に団体等の名称を利用させるものではないこと。

(6) 政治団体または宗教団体でないこと。

(7) 団体等が行う事業全体の補助金としないこと。

(8) 国又は道の補助金及び町の他の補助金の交付を受けている事業については、原則として除くものとする。

2 前項に定めるもののほか、教育長が認めるもの。

(計画書及び申請書の提出)

第4条 講師の派遣を希望する団体等は、実施計画書（様式1）及び実施申請書（様式2）を提出しなければならない。

(計画の承認)

第5条 教育長は、前条の申請に基づき、その事業内容を審査し、適当と認めるものに対しては、講師派遣について決定通知書を交付するものとする。

2 当該計画の承認については、八雲町社会教育委員の意見を聴取し、教育長が決定するものとする。

3 適当でないものについては、不承認通知書を交付する。

(講師との交渉)

第 6 条 講師は学習課題に十分にこたえ得る講師であること。また、講師との学習内容等の交渉は、団体等が行う。ただし、団体等から講師の選定等について相談を受けたときはこれに応ずるものとする。

(講師派遣)

第 7 条 講師派遣の承認を決定された団体等に対しては、講師の謝金を町費で負担のうえ講師を派遣する。

(講師謝金額の決定)

第 8 条 町が負担する講師者金額は、学習時間、講師の知名度、参加人員、催しの性格性等を勘案して決定する。

(事業計画の変更)

第 9 条 講師派遣の承認を決定された後の学習会等の計画変更は教育長の承認を受けなければならない。

(報告義務)

第 10 条 学習会等の終了後 1 か月以内に、団体等は実施報告書（様式 3）を提出しなければならない。

(補 則)

第 11 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 8 年 5 月 1 日より施行する。

この要綱は、平成 11 年 4 月 1 日より一部改正する。

この要綱は、平成 26 年 4 月 1 日より一部改正する。

マイプラン学習講座 社会教育委員説明用資料(1)

項目	内 容
申請者	八雲音楽協会
事業名称	管楽器講習会(お話と基礎的な演奏法について)
事業の目的 及び趣旨	小学校、中学校、高等学校及び社会人の吹奏楽団体が活動する八雲町において、コンクールや定期演奏会が終了するこの時期を利用し、演奏の基本や心構えなどを実際の楽器演奏をとおして学習する機会を設ける。
事業日程	平成30年11月11日(日) 10:00~14:30 (1部 10:00~11:30・2部 13:00~14:30)
会 場	八雲町立図書館 視聴覚ホール
参加対象	一般町民
事業内容	小学生から一般まで受講者を募集し講習会を開く。 1部(木管楽器)・2部(金管楽器)に分け、集団による基礎的な演奏方法や心構えなどを学ぶ。楽器は各自持参とする。また、受講者以外の講習会の見学も受け付ける。参加や見学は無料。
予算	52,000円 (うち申請額 40,000円)
講 師	奈良岡 明憲氏(札幌市在住 奈良岡音楽教室主宰、医療法人悠気会熊谷病院音楽療法講師)
その他	

講師紹介

奈良岡 明憲（ならおか あきのり）氏

札幌市在住 1949年生



武蔵野音楽短期大学器楽科

サキソフォン専攻、卒業

東京芸術大学別科

サキソフォン専攻、卒業

奈良岡音楽教室主宰の傍ら、東海大学付属第四（現、東海大学付属札幌高等学校）や札幌白石などの高等学校や稚内や網走など全道にわたり各地で吹奏楽団体の指導に携わる。

函館地区吹奏楽連盟主催の講習会でサキソフォン指導の講師を務めたこともある。

現在 医療法人悠気会熊谷病院
（音楽療法・音楽講師）
奈良岡音楽教室主宰

マイプラン学習講座 社会教育委員説明用資料(2)

項 目	内 容
申請者	八雲ハロウィンプロジェクト実行委員会
事業名称	立佞武多から町おこしを学ぶ
事業の目的 及び趣旨	青森県五所川原市で毎年8月に開催されている、立佞武多の歴史や運営などを学び、八雲町の山車行列をはじめとした、各種イベントを進化させ、まちづくりにつなげていく。
事業日程	平成30年11月9日(金)または16日(金)夜間開催(日程は調整中)
会 場	八雲町公民館
参加対象	一般町民
事業内容	講師の工藤氏より、立佞武多運営委員会の取組や立佞武多の歴史と現状の運営方法、成功事例、失敗事例などを講演いただき、八雲町のまちづくりにどう活かしていくか議論する。
予算	35,000円(うち申請額 30,000円)
講 師	工藤 義人氏(五所川原市経済部観光物産課 課長補佐)
その他	